

令和3年第11回大田市教育委員会定例会会議録

日 時：令和3年10月28日午前10時00分～午前11時30分

場 所：大田市役所4階小講堂

出席委員：教育長 武田 祐子

委 員 梶 伸光、仲野義文、福間信隆、木村貴子

欠席委員：竹下ちとせ

傍 聴 者：0名

事務局出席者：

森教育部長 勝部総務課長 坂井学校教育課長 後藤社会教育課長

縄石見銀山課長 田村給食センター長

西上総務課長補佐（会議録作成者）

1. 開 会 （司会・進行 森部長）

森 部長 ただいまから令和3年第11回大田市教育委員会定例会を開催します。

2. 会議録の承認について

森 部長 第10回会議録の承認について、会議録の訂正等ございましたらお願いいたします。ございませんか。

委 員 （はい）

3. 経過報告

森 部長 次に、教育長報告を教育長お願いします。

教 育 長 はい、10月の報告書を御覧ください。（報告書にて説明）

日 曜	事業等	関係課
1 金		
2 土	「海と日本プロジェクト」全国大会審査（～3日）東京	武田
3 日	//	武田
4 月	政策企画会議、指定管理選定委員会	武田、森部長
5 火	校長会	森部長、学校教育課他
6 水	浜田教育事務所長面談、石見地区ユネスコ協会協議、 株）スペース代表取締役 福本先生・阪大総合学術博物館 伊藤先生面談	武田
7 木	福本・伊藤先生大田市内視察案内、指定管理選定委員会	武田
8 金	市新人戦、学校給食選定委員会、 大田税務署絵はがきコンクール審査	武田、森部長、給食センター長
9 土		
10 日		
11 月	楯野市長登庁出迎え、子育て支援課との協議、 学校のあり方・社会教育課協議	武田、森部長、総務課長他
12 火	政策企画会議、三瓶三校合同ユウスゲ植栽活動、人事協議	武田、森部長、魅力化担当他
13 水	仁摩小研究授業、池田小学校のあり方検討会	武田、森部長、学校教育課長
14 木	アット・ゴー代表取締役面会、 高山校区学校あり方意見交換会	武田、森部長、総務課長他
15 金		
16 土	石見銀山WAON寄附金贈呈式、クリーン銀山、 大田ウインドオーケストラコンサート	武田、森部長、石見銀山課
17 日	なかよし作品展（三瓶）、県科学作品展（出雲）	武田
18 月	事務局会	武田、森部長、総務課長他
19 火	大田市教研統一研修日、政策企画会議	武田、森部長、学校教育課他
20 水	臨時議会、感謝状候補面会	武田、森部長
21 木	三市三町教育長会、県学力育成意見交換会	武田、学校教育課
22 金	池田小CS学校あり方協議	武田、森部長、学校教育課長
23 土		
24 日	琴ヶ浜清掃活動、「ここまでわかった石見銀山」	武田、石見銀山課
25 月	臨時議会、指定管理者選定委員会、人権を考える集い、 高山地区学校長学校のあり方協議	武田、森部長、総務課長他
26 火	教職員人事説明会、石見地区ユネスコ協会・地域おこし協力 隊・株）necco代表取締役梶谷さん面会	武田、学校教育課長、 魅力化担当、人権推進課
27 水	島根県中学校駅伝大会（三瓶）、島大松本先生他挨拶	武田
28 木	定例教育委員会、県立斎藤先生授業研究会（温泉津小）、情 報化対策本部会議	武田、森部長、総務課長他
29 金	外部評価（現地視察・協議）高山地区学校のあり方意見交換 会	武田、森部長、総務課長他
30 土		
31 日		

森 部長 ただ今の教育長報告について、ご質問等ございませんか。
委 員 (はい)

4. 議 題

森 部長 議題 27号「令和2年度教育委員会の事務に関する点検・評価について」 総務課及び担当課で説明をお願いします。

勝部課長、後藤課長、坂井課長 (資料により説明)

森 部長 令和2年度の大田教育ビジョンの取組状況についてご説明させていただきました。何かご質問等ございませんでしょうか。

梶 委員 図書館活用事業の1学級当りの平均ですか、全体の時間でなく、1学級平均が小学校 59.8h 中学校 23.1h とすると1学級、年間図書館を利用した事になりますね。すごいですね。

坂井課長 社会科や基礎的な学習他等の各内容の時に活用していただいています。

梶 委員 高校の魅力化の事業の取り組みにより、将来、市内・島根県内で就職を希望する高校生の割合が増えています。高校魅力化の授業で課題解決学習が進められてきた影響が出ていて大変良い数値です。次に人権啓発推進事業の評価がCになっていますが、理由はフェスティバルがコロナ禍で出来なかった。又スポーツ選手強化推進事業・公民館運営事業等がCの評価になっていますがその他の活動については活発に実施していただいています。コロナ禍でやむを得ず出来なかったが、その他の活動は出来ているので、もう少し評価されてもよいのではと思います。

公民館の活動を行っていないとありますが、色々活動され記載されています。最終的には課長さんが総合的に判断されればよいと思います。

森 部長 評価というのは、なかなか難しいもので、事業というくくりの中で色々な取り組みがあり、1事業を100とした場合どの程度達成できたのかという指標であります。しかしながら委員申されましたように、施策全体でみると必ずしも1つの事業の達成度とイコールになる訳ではありません。書き方も変わってくることもあり、どのように評価したら良いのか次回に向けての参考にさせていただきたいと思います。

梶 委員 私の考えが良いと言うわけではありません。よく検討してください。

- 仲野委員 梶委員がお話された通りで、去年は非常事態というのもあり、やりたくても出来ない状況だったと思います。その事を文章にすれば、もっと分かり易くなる、こういう事情で出来なかったとという理由を記載しておいてもよいのではないか。
- 福間委員 スポーツ選手強化育成事業は、全くやってなくD評価となっているが、先日行われた、棒高跳びなど、書いてない・見えていない部分がありませんか。
- 後藤課長 昨年の社会教育課の事業としては出来ていません。
- 福間委員 予算書を見てもこれだけ細かく活動されているのに評価基準というのを金額面に関してやったからこういう評価だったとか、金額が付いたから事業はこうだったとなっている。見えない部分、例えば、二中・一中の部活動など、お金はかけていないけど精神的な部分で効果は出て来ている事もたくさんある。スポーツ推進事業はそこら辺りを取り上げて、心理的なところの見えないところも含めて評価してはいかがですか。
- 仲野委員 現在は、ESDよりもSDGsに多くの関心が向いています。平成27年に始まったESDとSDGsの整理をして理解をする必要があると思います。また、SDGsを達成するために人材を育成することが重要なので意識した方が良いでしょう。
- 森 部長 貴重なご意見です。例えば成果指標で子ども教室、児童クラブで両方とも増加という点についても、放課後の子どもの居場所というところでくくってもよいのかなとも思っております。子ども教室が無くなって児童クラブへ移行する事例もありますので、そういうところの見直しを次回にかけていければと思っております。また、総括的な評価の記述があると、事業はこういう評価であるが、この柱はこういうところはやっているという事を記載してもいいのかと思いました。
- 教育長 先ほど梶委員がおっしゃった学校における図書館の活用時間ですが、これまで学校司書は、教員が学習するのに必要な資料を出すとか、生徒達が図書館へ来るような工夫をすることが多かったのですが、今年から「学びサポーター」という位置づけになりまして、学びの支援する事も合間って今の様に時間数が少しずつ増えてきており現状と噛み合っていると思います。今後そういう部分が求められているところです。
- 先ほど仲野委員がおっしゃったコロナで事業が出来なかった事による評価については、この評価基準を変えて行くのに合わせて、取組の具体をウィズコロナの中にあって、どういうふうな事が目的・

目安に沿って行けるか考えて行かないといけないと思っております。

森 部長 ご質問等ございませんでしょうか。

委 員 (はい)

5. その他

森 部長 報告事項について1番目「令和3年度10月補正予算(案)について」になっておりますが既に議会が終了しておりますので(案)を削除していただきますようお願いいたします。それでは、総務課お願いします。

勝部課長 (資料により説明)

森 部長 何かご質問ありませんでしょうか。

梶 委員 Wi-Fiルーターは、学校へ設置するのですか。

勝部課長 単体の機械だけではインターネットに繋がりませんので機械にSIMカードを差込み使います。持ち帰ってもらう事を想定していますがどう活用して行くのか、これからの検討となっております。国の補助金事業でありますので、まずは機械を整備するという事で予算をいただいたものです。

梶 委員 子ども達が持って帰るのですね。Wi-Fiも持たせるのですか。
勝部課長 ご家庭で使われる場合インターネットの無いご家庭へは、手段としてはスマートフォンを使うとか、色々な手段があります。一つの方法としてモバイルWi-Fiルーターを教育委員会として持つておこうという事です。工事の要らない持ち運べるタイプのものです。

仲野委員 通信料は公費負担となるのですか。

勝部課長 市での負担にはならないと思っております。これから導入ですので色々な事を考えながら協議していく状況です。色々確認しながら協議して決めて行きたいと思っております。

仲野委員 今回は本体の部分を購入し、運用はこれからという事ですね。

勝部課長 昨年度タブレットを導入して、学校ではタブレットに入っているドリル教材を使つての学習をするという中であつて家庭に持ち帰った時、基本はオンラインで使えるのですがインターネットが無くても使える設定が必要か調査いたしました。1割約200人程度の児童生徒さんがオフライン設定してほしいとありました。おおよそ200人位のご家庭では場合によってはインターネット環境がないのではないかと教育委員会では捉えています。

仲野委員 タブレットの1つの活用として、例えば大田小学校が銀山学習に

てタブレットを使って写真撮影し、学校へ帰って編集をするという学習をしました。ただ家庭だけでなく学校以外での学校教育活動にもタブレットがもっと活用出来るのかと思います。

森 部長
委 員 員
ご質問等ございませんでしょうか。
(はい)

森 部長
後藤課長
2 番目「令和 3 年度成人式について」報告させていただきます。
(資料により説明)

森 部長
委 員 員
ご質問ありませんでしょうか。
(はい)

森 部長
続きまして 3 番目「学校給食への異物混入について」報告させていただきます。

田村センター長 (資料により説明)

森 部長
委 員 員
ご質問等ございませんでしょうか。
(はい)

森 部長
3 番目「令和 3 年度全国学力、学習状況調査における大田市の結果について」報告させていただきます。

坂井課長 (資料により説明)

森 部長
委 員 員
ご質問等ございませんでしょうか。
(はい)

6. 閉 会

森 部長
以上となります。
それでは第 1 1 回の大田市教育委員会、定例教育委員会を終了させていただきます。次回は 1 1 月 2 2 日月曜日午前 1 0 時からです。

以上の会議録は、第11回の会議録として承認した。

令和 年 月 日

教育長 武田祐子

委員 梶 伸光

委員 竹下 ちとせ

委員 仲野 義文

委員 鶴岡 悠隆

委員 木村 貴子

